



令和8年1月15日現在

岡山の風土を映す酒で、海外展開を確立

室町酒造株式会社（赤磐市西中1342-1）

TEL : 086-955-0029 / URL : <https://sakuramuromachi.co.jp>



経営概要

代表者	11代目 代表取締役社長 花房 満（はなふさ みつる）
創業	創業 元禄元年（1688年）
蔵の歴史	300年以上の歴史を誇る岡山県最古の酒蔵。称号の由来は戦前日本橋三越へ納入していた銘柄「室町」から。戦後に商標変更し「櫻室町（さくらむろまち）」を登録。
経営努力	◆岡山が誇る酒造好適米「雄町米」の希少性と歴史的価値を前面に打ち出し、ワインのテロワールのよう に「地域の特性」を訴求するマーケティングを展開。 ◆モンドセレクション、IWSC（英国）、BTI（米国）など世界的な国際酒類コンテストでの数々の受賞 歴により、ブランド価値を高め、海外市場での信頼性を向上させて、輸出拡大に取り組む。。



事業内容

酒造りのこだわり	◆「地酒は、地元の米と水を使って造るからこそ、個性が生まれる」という信念。 ◆岡山県産の酒造好適米「雄町米」を多く使用し、契約農家との協力体制も構築。日本の名水百選に 選ばれた「雄町の冷泉」を仕込み水に使用することで、酒質の安定と高品質を追求。
主な銘柄	室町時代（むろまちじだい）、ゴールド雄町米の里（おまちまいのさと）、備前幻（びぜんまぼろし）
日本酒の輸出の状況	◆アメリカ、カナダ、中国、台湾、香港、フランス、スペイン、スイス、イギリスなど（令和7年度実績） ◆農林水産省「加工食品クラスター輸出緊急対策事業」（令和7年度）活用による輸出先の開拓を行 うほか、2006年からアメリカのフードエキスポにも出展し、販路拡大に取り組む。



今後の展望

◆新たな輸出先国として、オーストラリア、韓国、シンガポールなどへの進出を検討中。



主力銘柄（室町時代）IWSCトロフィ



11代目 花房 満 氏